

治験薬GMPガイドラインの実務対応と PIC/S GMPの最新動向

【LIVE配信】
【アーカイブ配信】

1名分料金で
2人目無料

セミナーURL : <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250872>

- ◆日時: 2025年10月20日(月) 13:00~16:00
【アーカイブ配信: 10/21(火)~10/31(金)(何度でも受講可能)】
 - ◆会場: zoom(自宅や職場など世界中どこでも受講可)
 - ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- 1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
 - 2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師 : 国内大手医療機器製造企業 品質保証部門所属 杉浦 大氏

【略歴】

製薬および医療機器メーカーの品質保証部門に所属し、工場の立ち上げ、新規製剤の導入において治験薬製造の品質管理および品質保証業務に従事。また、製造における品質管理責任者として、製造プロセスにおける品質保証業務を管理。

【講演の趣旨】

- ・治験薬GMPガイドラインの詳細と実務対応方法
- ・PIC/S GMPの基礎知識と最新改訂内容
- ・PIC/S GMPと治験薬GMP、医薬品GMPの違いとその比較

【講演の趣旨】

治験薬GMPガイドラインの概要と実務対応について解説し、PIC/S GMPの最新改訂内容を紹介します。

【講演プログラム】

1. 治験薬GMPのガイドライン
 - 治験薬GMPの基本概念と目的
 - 適用範囲と具体的な運用方法
 - 治験薬の品質保証と製造管理
2. PIC/S GMPの基礎、改訂についての解説
 - PIC/S GMPの概要と目的
 - 最新改訂内容の詳細とその影響
 - 無菌医薬品の製造に関する新しいガイドライン
3. PIC/S GMPと治験薬GMP、医薬品GMPとの比較解説
 - 各ガイドラインの基本的な違い
 - 適用範囲と具体的な運用方法の比較
 - 実務における影響と対応策

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オーブンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願ひします。

『治験薬GMP【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< ■LIVE ■アーカイブ >

会社・大学		
住 所	〒	
電話番号		FAX

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>